

第一部 自由と暴力	1
科研究年報誌『身心変容技法研究』第七号刊行にあたって	鎌田東二……………

第二部 霊性の探究	32	
「霊的暴力と悪魔」というテーマをめぐる雑考	鶴岡賀雄……………	
日の丸・君が代が規律づける身体と精神の自由(統)	儀礼的所作の強制による思想及び良心の自由(憲法一九冬)の制約	島園 進……………
「霊的暴力と悪魔」というテーマをめぐる雑考	鶴岡賀雄……………	
熊谷友里……………	40	
言葉によって、時間のなかで	熊谷友里……………	
父の看取りと葬儀から学んだこと	井上ウイマラ……………	
井上ウイマラ……………	52	
夢の教え——セラ・カンドー伝から	永沢 哲……………	
永沢 哲……………	63	
シャーマンと「動物」の共感的変容	プロの事例を通して	アルタンジョラー……………
アルタンジョラー……………	75	

第三部 心の模様

喪失と巡礼——宮澤賢治と村上春樹のナラティヴ	やまだようこ……………
やまだようこ……………	87
傾聴者の意識と体験——上智大学グリーンフケア研究所での傾聴者養成	葛西賢太……………
葛西賢太……………	94
縁と身心変容——「縁」概念の比較研究に向けて	小西賢吾……………
小西賢吾……………	103

第四部 芸術・武術というワザ学

ケルト、シベリア、ユーロアジア文化圏にみる「鹿信仰」	反転変容としての「枝角」の表象	鶴岡真弓……………
鶴岡真弓……………	109	
アトモスケープ論・序説	津城寛文……………	
津城寛文……………	123	
現代社会における身心変容技法——太極拳とスポーツの比較を通して	倉島 哲……………	
倉島 哲……………	130	
写真と身心変容——勝又公仁彦	勝又公仁彦……………	
勝又公仁彦……………	139	
フォルムと物と身心変容について——点線面体の形態論	上林壮一郎……………	
上林壮一郎……………	156	
ポストモダンダンスと身心変容技法——聞こえない音楽、聴く身体	外山紀久子……………	
外山紀久子……………	169	
スタニスラフスキー・システムと演劇的身心変容技法	上世博及……………	
上世博及……………	180	
土方巽・暗黒舞踏の身心変容技法	三上賀代……………	
三上賀代……………	190	
寺山修司の身心変容——不完全な死体への質問状	辻 信行……………	
辻 信行……………	196	

第五部 身心変容の科学

生命科学からみた身心変容——古谷寛治	古谷寛治……………
古谷寛治……………	205
バイアスを理解する歴史の視点——個人・集団間葛藤の予防に向けた予備的考察Ⅲ	野村理朗……………
野村理朗……………	210
日本最古の医書『医心方』に見る身心変容——稲葉俊郎	稲葉俊郎……………
稲葉俊郎……………	215

第六部 シンポジウム

大地の記憶を彫る——スカンジナビア・アイルランドのロックカービングと身心変容	齊藤五十二、鶴岡真弓、安藤礼二、石井 匠、鎌田東二……………
齊藤五十二、鶴岡真弓、安藤礼二、石井 匠、鎌田東二……………	224
Part 3 Patterns of heart	
Transformation of East Asian spirituality: with the reference to Eranos lectures	Toshio Kawai……………
Toshio Kawai……………	272